

平成21年1月26日

平成20年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」
意見交換会 事例紹介

OJTによる学生の自主性を育む支援

教職員のカウンセリングマインドと
学生のリーダーシップ能力の向上

独立行政法人国立高等専門学校機構
松江工業高等専門学校
学生支援GP推進室 飯島 陸美



独立行政法人国立高等専門学校機構

松江工業高等専門学校

Matsue College of Technology

機械工学科

電気工学科

電子制御工学科

情報工学科

環境・建設工学科

学生数：1,090名
(男子学生：903名)
(女子学生：187名)
専攻科生：90名

教員数：77名
職員数：45名
合計：122名



教育目標：「**学んで 創れる エンジニア**」の育成

自己を向上
させようとする
姿勢

新たな形を創り
あげようとする
意欲

技術の進化に
挑戦する
意志

◎1～3年と4・5年との分離・差別化

・1～3年...自主性を育てる段階

朝の教員連絡会
(毎朝8:30-8:35)



学年会
(週1回)



学生相談室
(毎日1時間)



校内清掃
(毎日10:20-10:30)



・4・5年...自主性を伸ばす段階

選択教室制、学生掲示板による情報連絡、校内清掃、学生会・寮生会活動における自主的な行事企画・運営

学生支援の現状と不十分な点

学生支援のために
連携を図る体制が確立

学年会・教員連絡会による
情報の共有化

教職員対象の研修会実施

「学生相談の基本的姿勢」
「アスペルガー症候群と判断
される学生への対応」

学生会・寮生会活動での
自主的な行事企画・運営

高専祭



課外活動



教職員のカウンセ
リングマインド向上

学生のリーダー
シップ能力向上

OJTによる学生の自主性を育む支援

(オン・ザ・ジョブ・トレーニング＝実地訓練)

価値観の多様化
自己責任による選択

少子化
多様な学生

教育目標: 学んで創れるエンジニア
—自ら学ぼうとする姿勢、創る意欲、技術に挑戦する意志—

自主性
年齢に応じた指導

明確な将来像
自己変革の姿勢

自己を向上させようとする
「自主性」を育てること

新たな取組と関連したこれまでの取組

[教職員OJT]

校内でのOJTによる教職員の カウンセリングマインド向上

＜これまでの取組: 1～3年生対象＞

多様な学生に対応する手厚い
学習指導・生活指導

- ・朝の教員連絡会(毎日)
…行事や学生の動向などの情報の共有化
学生指導の統一化
- ・学年会(週一回)
…担任、教務・学生・寮務委員会および
学生相談室が参加
- ・学生相談室(毎日一時間)
…学生相談室員(教員5名による交代制)
が放課後に待機

[学生OJT]

学外でのOJTによる学生の リーダーシップ能力向上

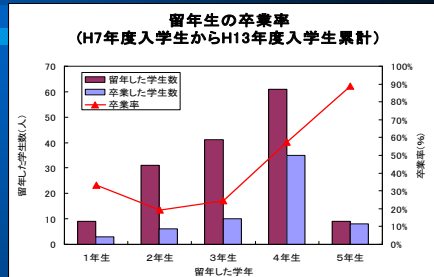
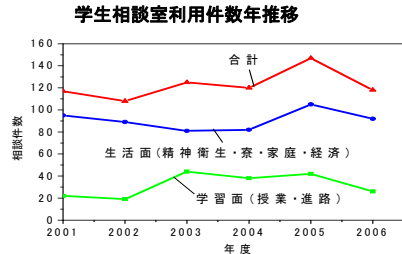
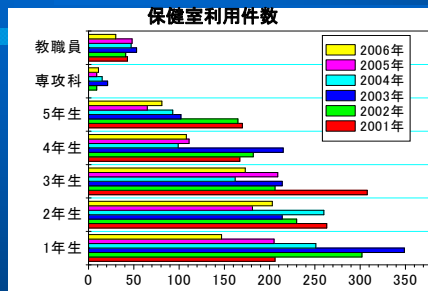
＜これまでの取組: 4・5年生対象＞

受身の姿勢から自ら行動する姿勢
となる指導

- ・選択教室制(クラスルームの撤廃)
…学科間共通講義科目の開講
- ・学生掲示板による情報連絡
…「担任制」から「アドバイザー制」へ!
指示待ち姿勢からの脱却
- ・学生会・寮生会活動における
自主的な行事の企画・運営

[教職員OJT]

学生が抱える問題の多様化—学習・生活・進路



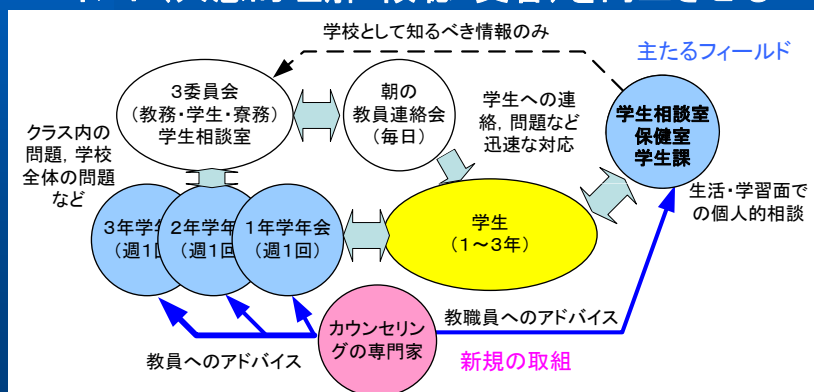
1～3年で留年した学生の卒業は極めて難しい

手厚い学習・生活指導がさらに必要

[教職員OJT]

学内でのOJTによる教職員のカウンセリングマインド向上

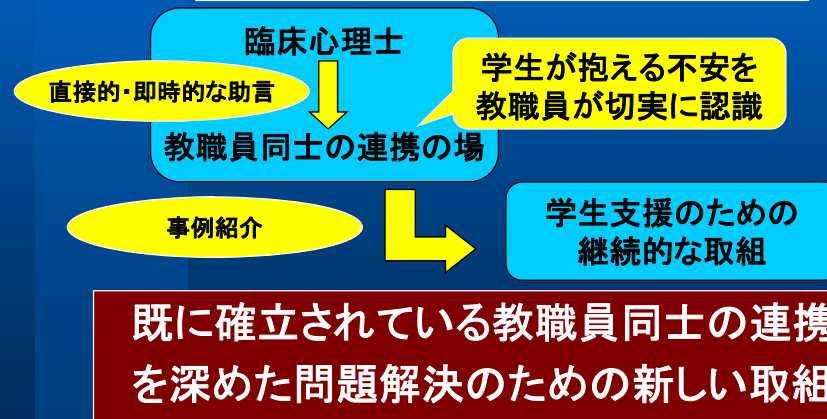
専門家の助けを借りて、教職員のカウンセリングマインド(共感的理解・傾聴・受容)を向上させる



[教職員OJT]

教職員OJTの独自性・有効性

教職員同士の連携の場(学年会等)に
臨床心理士(カウンセラー)を配置



[教職員OJT]

教職員OJT 活動報告

1. 相談体制の拡充

1) カウンセラー・相談員の充実

相談員(教員5名)が交代で毎日1時間 学生相談室にて相談受付
カウンセラー(非常勤)が月2回 来校

新たに配置

カウンセラー1名(臨床心理士・女性…週3回・20時間)

相談員1名(臨床心理士・男性…週3回・20時間)

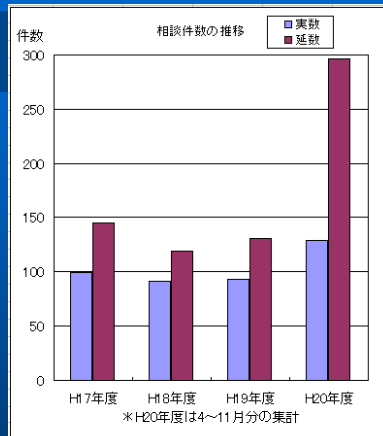
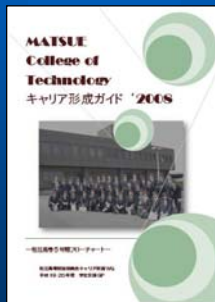
- ・ 学生・教職員・保護者からの相談に対応
- ・ 学生とのグループ面談を実施
- ・ 教職員連携の場(週1回の学年会など)へ参加

[教職員OJT]

2) 相談件数の推移

H20年度: 相談件数 大幅増加

延べ数で従来の約3倍
潜在的に多数の需要あり



進路相談への対応

「キャリア形成ガイド」作成
「進路学習相談室」設置

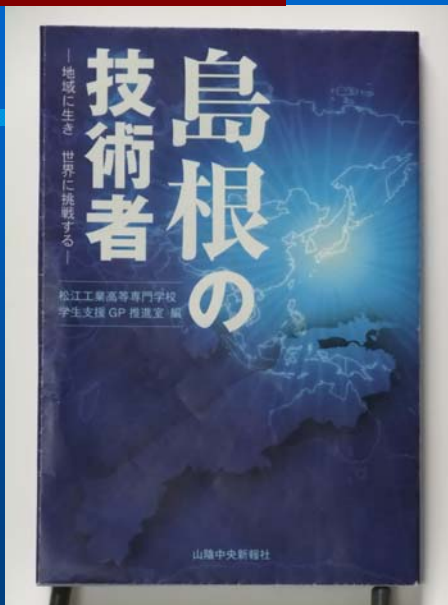
[教職員OJT]

進路相談への対応

明確な将来像を獲得し、
自己を向上させようと
する「自主性」を育て
るために

島根の製造業35社で
活躍する「技術者の姿」
をインタビュー取材

平成21年2月完成予定
(本校学生・中学校に配布)



[教職員OJT]

2. エゴグラムとアンケート調査の実施

- ①新版TEGⅡ「東大式エゴグラム」(教職員・学生対象)
- ②「カウンセリングマインドに関する教職員アンケート」
(教職員対象)

3. 研修会の実施

- ①講演会「発達障害について」 **教職員約30名参加**
(H20. 8. 11 教職員対象)

講師: 伊藤カウンセラー・末延相談員

- ②講演会「ご存じですか? 高専生の悩み」
(H20. 10. 19 教職員・保護者対象)

講師: 大澤昇先生

(東京高専・学生相談室カウンセラー)

**教職員約20名
保護者約100名参加**



[教職員OJT]

③教員・学生外部研修

(H20. 12. 20・21 国立山口徳地青少年自然の家にて)

参加者: 47名

教職員30名 (担任経験が数年以内または未経験の教員、
学生支援関係職員、学生支援GP推進室員)

学 生17名 (学生OJT参加者、次期学生会・寮生会役員)

徳地アドベンチャー教育プログラム
(協調性・信頼感を育む体験学習プログラム)
教員・学生混合の班編成



講義「傾聴法について」
講師: 近文彦・星山春香先生
(徳山高専・学生相談室カウンセラー)

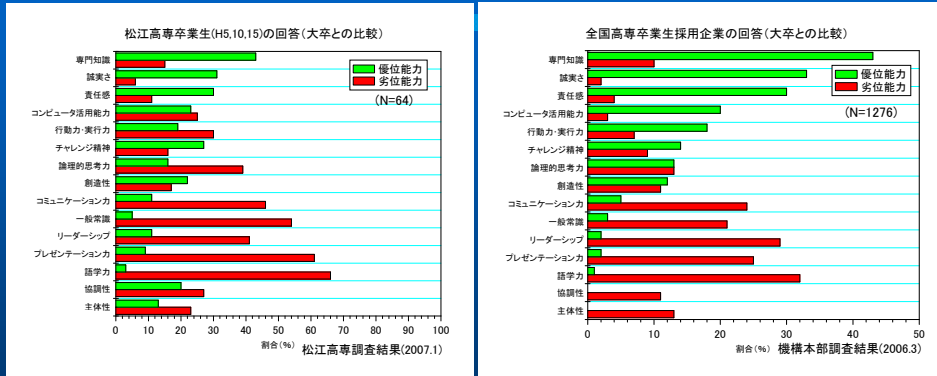


[学生OJT]

卒業生の資質と能力についてのアンケート結果

松江高専卒業生の回答

全国高専卒業生を採用する企業の回答



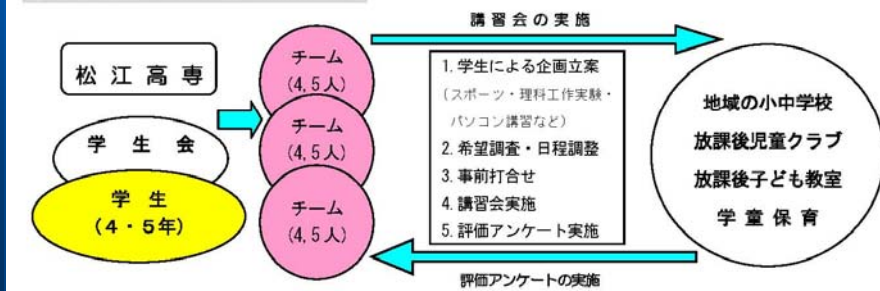
コミュニケーション力、プレゼンテーション力、
リーダーシップなど、対人交渉力に乏しい
リーダーシップ能力等の向上がさらに必要

[学生OJT]

学外でのOJTによる学生のリーダーシップ能力向上

学外(小・中学生の授業やクラブ活動、
学童保育・社会教育の場)でのリーダー体験

[参考] 学生OJTの流れ イメージ図



[学生OJT]

学生OJTの独自性・有効性

学内の学生グループの活動を学外に展開



観察力・コミュニケーション能力・マネジメント
能力など、リーダーとしての資質向上

[学生OJT]

学生OJT 活動報告

合計35件、のべ高専生191名が参加

- ①運動部による技術講習
(4件、のべ参加高専生数28名)
- ②工作教室
(4件、のべ参加高専生数29名)
- ③「おもちゃの病院」でのボランティア
(11件、のべ参加高専生数65名)
- ④ペットボトルロケット打上講習
(10件、のべ参加高専生数40名)
- ⑤山城遺構の測量調査・成果発表
(6件、のべ参加高専生数29名)

[学生OJT]

②工作教室



訪問先の指導者
との打ち合わせで
当日の活動内容
を説明

小学生に理解して
もらいやすいよう
説明・指導に留意



[学生OJT]

③「おもちゃの病院」でのボランティア



皆さんがお持ちの技術を
伝授して頂きました。



[学生OJT]

④ペットボトルロケット打上講習

ペットボトルロケットの飛行原理の説明



イラストを使って説明



俺は水。



僕はロケット

実演しながらの説明

[学生OJT]

主体性

議論の場での発言姿勢

プレゼンテーション能力

講習内容の分かりやすさ

対人交渉力

相手の要望を取り入れた調整

他者理解力

相手の理解度への配慮

コミュニケーション能力

改善策の話し合い

複眼的思考力

チーム内の役割分担

マネジメント能力

講習内容と諸条件の調整

リーダーシップ能力

周囲を引っ張る積極性

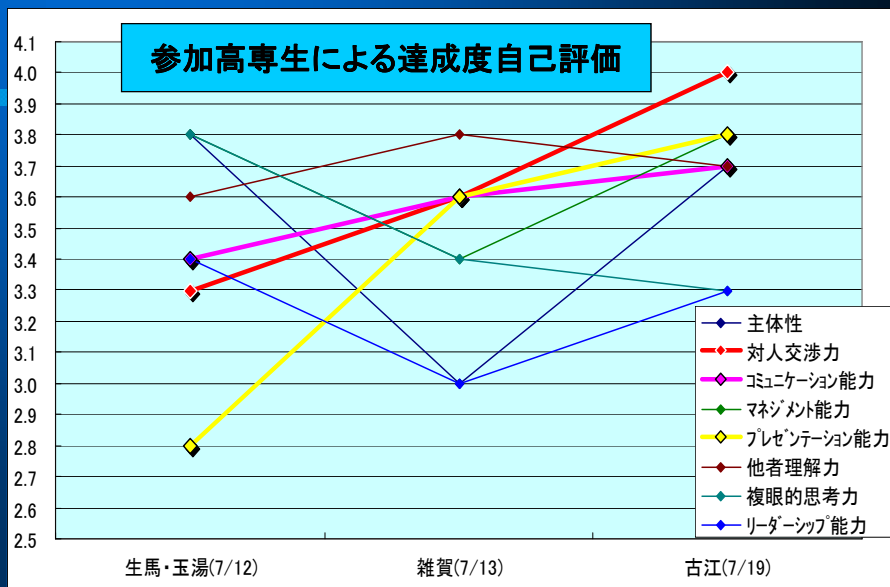
[学生OJT]

アンケート結果より

参加高専生による達成度自己評価 (ペットボトルロケット打上講習)

	生馬・玉湯公民館 (7/12)	雑賀公民館 (7/13)	古江公民館 (7/19)	
主体性	3.8	3.0	3.7	
対人交渉力	3.3	3.6	4.0	0.7UP !
コミュニケーション能力	3.4	3.6	3.7	0.3UP !
マネジメント能力	3.8	3.4	3.8	
プレゼンテーション能力	2.8	3.6	3.8	0.9UP !
他者理解力	3.6	3.8	3.7	
複眼的思考力	3.8	3.4	3.3	
リーダーシップ能力	3.4	3.0	3.3	
全体平均	3.4	3.4	3.6	0.2UP !

[学生OJT]



[学生OJT]

アンケート結果より抜粋

参加高専生のコメント

- ・「なるべく中学生に理解しやすい動きや言葉遣いに気をつけた。だが、実際には中学生に教えることは難しく、自分の気持ちを伝えることが難しかった」
(本校4年生・陸上競技部講習会)
- ・「集中できない子に教えることは難しかったけれど、完成した時の嬉しそうな表情を見て、こちらも達成感があった」(本校4年生・牛乳パックリモコンカー製作)
- ・「普段なかなかふれあうことの出来ない、学外の方と交流することで、いろいろな体験ができた」「人前に立って話をする中で、プレゼンテーションや企画の練習になった」(本校4年生・ペットボトル打上講習会)

[学生OJT]

アンケート結果より抜粋

派遣先からのコメント

- ・「小学1・2年生にもわかるように一生懸命説明してくれました。作業の遅いお友達の対応に気遣いがみられたなら...と思いました」
(学童保育指導員・牛乳パックリモコンカー製作)
- ・「パワーポイントを使ってよく準備しておられたと思いますが、低学年には内容が難しかった」
(小学校教員・紙皿を材料としたフリスビー製作)
- ・「表や図、絵を用いて説明がうまく出来ていたと思う。難しいとは思いますが、もう少し個別指導が幅広く出来ればいいのではないかと思う」
(公民館職員・ペットボトル打上講習会)

H21.1.10 最終報告会



地域住民・教育関係者・松江市公民館事業関係者・本校学生など約180名が参加

松江工業高等専門学校
平成19・20年度文部科学省
「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」(学生支援GP)
OJTによる学生の自主性を育む支援
＝教職員のカウンセリングマインドと学生のリーダーシップ能力の向上＝

最終報告会

平成21年1月10日(土)13:30～
島根県民会館 大会議室
島根県松江市殿町158 TEL 0852・22・5506
入場無料

13:00～13:30 受付
13:30～13:35 主催者代表挨拶 松江工業高等専門学校長 松本光彦氏
13:35～14:30 活動報告 「平成19・20年度における活動報告」
14:30～14:55 講演 「助けることは助かることー地域力を活用した社会的人間の育成ー」
前島根県立看護短期大学長 島根大学名誉教授 瀬戸武司氏
14:55～15:00 休憩
15:00～16:00 パネルディスカッション 「自主性を育む学生支援」
司会 松江工業高等専門学校長 松本光彦氏
パネラー 前島根県立看護短期大学長 島根大学名誉教授 瀬戸武司氏
島根大学副学長 坂本一光氏
松江市教育長 堀内孝子氏
松江市公民館長 堀内敬明氏
島根大学学生支援GP活動学生 森本崇永氏
学生支援GP研究員 三浦孝典氏
島根大学 三浦孝典氏、石川真由、松田理恵氏
宮城高等 藤田清志氏、堀内高等 堀内敬明氏

主催：松江工業高等専門学校
【お問い合わせ先】 松江工業高等専門学校総務課 TEL 0852-36-5116 E-mail:kaku@matsue-ct.ac.jp

活動報告



学生OJTに参加した
本校学生による活動報告



学生OJT派遣先の
方によるコメント

講演

「助けることは助かること」
ー地域力を活用した社会的人間の育成ー

瀬戸 武司氏
(前島根県立看護短期大学長)



学生OJT活動内容 展示紹介

パネルディスカッション 「自主性を育む学生支援」

司会 荒木光彦(松江工業高等専門学校長)

パネリスト

福岡敬明氏(松江市公民館長会長)

瀬戸武司氏(前島根県立看護短期大学長)

坂本一光氏(島根大学副学長)

福島律子氏(松江市教育長)

森本崇永氏(島根大学学生支援GP活動学生代表)

鹿兒島高専学生支援GP担当:三角利之氏

宮城高専学生支援GP担当:飯田清志氏

石川高専学生支援GP担当:松田理氏

福島高専学生支援GP担当:根本信行氏



最終報告会 新聞報道 (H21.1.11付 山陰中央新報)



今後の課題

〔教職員OJT〕

・情報の共有化

専門的かつ即時的・直接的な助言により、全教職員のスキルアップを図る

全教職員対象「SDの日」

新人教員研修

・カウンセラー・相談員の 継続配置

恒久的な財源の確保

〔学生OJT〕

・取組の継続

小中学校・公民館組織
など、地域との繋がりは
貴重な財産

・学内の学生会・寮生会 組織への引継

・広報活動との連携